

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2013年 37週 (9月2週 9/9~9/15)
2013年 8月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail : eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先 : 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症、麻しん・風しん・先天性風しん症候群、RSウイルス感染症、手足口病
病原体検出情報
定点医療機関コメント
感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ肺炎、咽頭結膜熱等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
結核(43)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(27)、デング熱(1)、マラリア(1)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(2)、激症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、梅毒(1)、風しん(3)、麻しん(5)
2013年 8月報
定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症(図1)

愛知県の2013年報告数(診断週別)は、9月18日現在167件(O157 101件、O26 36件、O121 7件、O103 7件、O145 1件、その他型不明 15件)、うちHUS発症例は7件です。

【参考ページ】病原大腸菌

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eagec.html>

腸管出血性大腸菌感染症の発生について(9月14日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000064939.html>

腸管出血性大腸菌感染症の発生について(9月9日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000064766.html>

腸管出血性大腸菌感染症の発生について(8月27日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000064294.html>

麻しん(図2)・風しん・先天性風しん症候群(9月18日現在)

愛知県の2013年の麻しん報告数は、2件増加して21件(0歳5名、1歳4名、2歳以上15歳未満4名、15歳以上8名)で、予防接種歴別にみると、接種歴無12件、有3件、不明6件です。

麻しんの診断時には発生届と併せて、患者検体の提出をお願いします。

風しん報告数は332件、先天性風しん症候群報告数は2件です。

【参考ページ】麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2013.html

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

RSウイルス感染症(図3)

37週の定点当たり報告数は0.85、36週82人 37週154人(1.88倍)です。

手足口病

37週の定点当たり報告数は3.63と引き続き警報終息基準値(定点当たり2.0)を超えています。

36週517人 37週660人です。2013年に搬入され検査が終了した

74検体のうち、37検体からCV(コクサッキーウイルス)-A6型、17検体からエンテロウイルス71型、CV-A5型、CV-A8型、CV-A16型が各1件ずつ検出されています。(グラフ総覧参照)

【参考ページ】手足口病警報を発令します!! (7月18日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000016940.html>

手足口病が流行しています。(豊橋市7月29日発表)

http://www.city.toyohashi.aichi.jp/hodou/cgi-bin/index.cgi?p=houdou_detail&id=3277

疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

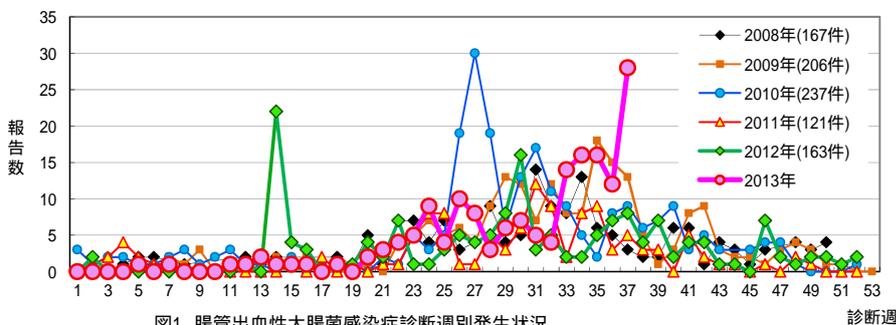


図1 腸管出血性大腸菌感染症診断週別発生状況 (愛知県、無症状病原体保有者含む、2008年~2013年37週、9月18日現在)

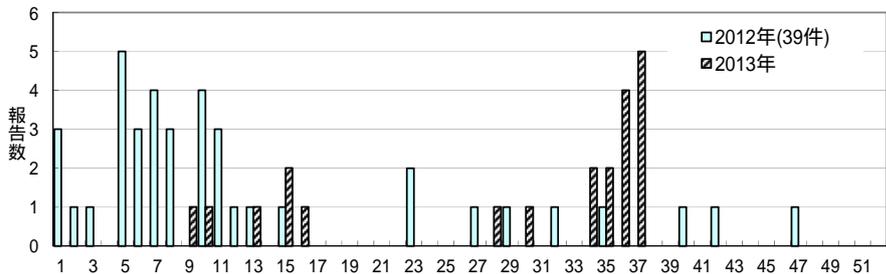


図2 麻しん(2012年-2013年37週 9月18日現在 診断週別)

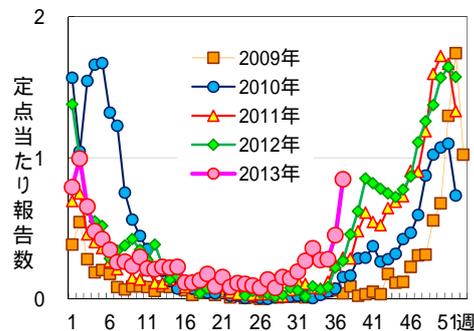


図3 RSウイルス感染症

病原体検出情報 2013年疾患別ウイルス検出速報 (2013年9月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	** 麻疹・風疹
患者数	182	88	38	11	17	28	16	188	39(33)
CV-A4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
CV-A5	-	1	7	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	37	6	-	-	-	-	-	-
CV-A8	-	1	7	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	1	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	17	1	-	-	5	-	-	-
CV-B3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-6	-	-	-	-	-	2	-	-	-
E-18	-	-	-	-	-	2	-	-	-
E-30	1	-	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	6	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	106	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	55	(1)
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	13(3)
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	4(11)
Rota A	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	66	-	-	-	-	-	3	-	-
Rota A G3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	60	-	-	-	-	-	2	-	-
SV	5	-	-	-	-	-	1	-	-
AstV	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
Ad-2	13	-	-	2	-	-	-	-	2(2)
Ad-3	2	-	-	2	-	-	-	-	(1)
Ad-4	-	-	-	1	6	-	-	-	-
Ad-5	1	-	-	1	1	-	-	-	-
Ad-41	11	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
HSV-2	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
検査中	14	14	4	1	2	6	1	-	5(2)
陰性	50	17	12	2	8	13	10	21	14(11)

*インフルエンザは2012/2013シーズンの検査結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス、E: エコーウイルス、EV-71: エンテロウイルス71型、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスA(H1)2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB: B型インフルエンザウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、NV: ノロウイルス、Rota A: ロタウイルス A、RSV: RSウイルス、RUBV: 風疹ウイルス、SV: サボウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

RS ウイルス感染 3 か月~3 歳 3 人あり。
4 歳女 サルモネラ O9 群
1 歳男、14 歳女 カンピロバクター腸炎
アデノウイルス感染症：高熱、咽頭発赤のみ
近隣の小学校 5 年生の同一クラスで 3 人あり。
同小学校の 3 年 6 年生でもひとりずつあり。
【一宮市 あさのこどもクリニック】
感染症は落ちついています。
【犬山市 武内医院】

手足口病再び増加しています。
RS ウイルス感染症も増加しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
手足口病続発中なるも減少傾向
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
23 歳女 マイコプラズマ感染症
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

手足口病、ヘルパンギーナまだみられます。
その他溶連菌感染症等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
手足口病は減少傾向です。
【春日井市 春日井市民病院】
手足口病減少、RSV 感染症増加
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
RS ウイルス感染が急増しました。
【小牧市 志水こどもクリニック】

1 歳女 サルモネラ O4(+)
1 歳女 病原大腸菌 O18(+)VT(-)
1 歳女 サルモネラ O7(+)
【大府市 まえはらこどもクリニック】
RS ウイルス感染症 2 名(5 か月、2 歳)
手足口病続いています。(今シーズン 2 回目の患者さん散見)
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

マイコプラズマ感染症 4 歳女
StrepA(+) 4 歳男、5 歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
5 歳女 サルモネラ O7
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
アデノ(咽) 5 歳女 2 名
マイコプラズマ肺炎 4 歳女
特に目立った流行なしです。
【岡崎市 花田こどもクリニック】

2 歳男 病原性大腸菌 O1(+)VT(-)
6 歳男 病原性大腸菌 O2(+)VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】
病原性大腸菌 O18 8 か月女
カンピロバクター腸炎 7 歳男
13 歳男
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

RSV(+)の乳児が増えてきました。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
2 歳女 サルモネラ O8 1 名
【豊橋市 マミーローズクリニック】

咽頭結膜熱 38 歳男 1 名
咽頭結膜熱 4 歳男 1 名
【豊橋市 富安眼科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2013年9月18日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun130506.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2013年37週報告数			2013年総計(1～37週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	22	3	10	578	158	124
豊田市				49	12	13
豊橋市				49	11	18
岡崎市	1	1		43	11	13
一宮	3	1	1	84	29	20
瀬戸	2	1		96	18	22
半田	2	1	1	49	20	17
春日井				63	21	5
豊川				43	8	7
津島	1			65	20	22
西尾	2			26	10	3
江南	1		1	45	7	15
新城				5	2	
知多	2		1	82	27	31
師勝				15	3	4
衣浦東部	7	4	2	73	29	9
合計	43	11	16	1,365	386	323

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	名古屋市	52歳	女	- / -	9 / 13	9 / 13	国内

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	20歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
2	名古屋市	18歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
3	名古屋市	18歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
4	名古屋市	20歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
5	名古屋市	22歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
6	名古屋市	19歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
7	名古屋市	19歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
8	名古屋市	19歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
9	名古屋市	19歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
10	名古屋市	18歳	男	- / -	9 / 9	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
11	豊川	0歳	女	9 / 6	9 / 6	9 / 9	O103、VT型不明
12	豊川	1歳	男	8 / 31	9 / 6	9 / 10	O26、VT1(+)
13	豊川	26歳	女	- / -	9 / 12	9 / 14	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
14	豊川	7歳	男	- / -	9 / 12	9 / 14	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
15	豊川	4歳	男	- / -	9 / 12	9 / 14	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
16	豊川	59歳	女	- / -	9 / 12	9 / 14	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
17	豊川	2歳	男	- / -	9 / 12	9 / 14	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
18	豊川	0歳	女	- / -	9 / 12	9 / 14	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
19	豊川	2歳	男	- / -	9 / 13	9 / 15	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
20	豊川	1歳	男	- / -	9 / 13	9 / 15	O26、VT1(+) 無症状病原体保有者
21	西尾	2歳	女	9 / 1	9 / 6	9 / 9	O157、VT型不明
22	衣浦東部	12歳	女	8 / 30	9 / 5	9 / 9	O157、VT1(+) VT2(+)
23	衣浦東部	9歳	女	8 / 29	9 / 5	9 / 9	O157、VT1(+) VT2(+)
24	衣浦東部	26歳	女	9 / 5	9 / 7	9 / 9	O157、VT1(+) VT2(+)
25	衣浦東部	4歳	男	9 / 9	9 / 10	9 / 13	O157、VT1(+) VT2(+)
26	衣浦東部	39歳	男	- / -	9 / 11	9 / 15	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
27	衣浦東部	21歳	女	- / -	9 / 11	9 / 15	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊田市	54歳	女	デング熱	フィリピン

マラリア（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	衣浦東部	58歳	男	不明	ウガンダ

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	77歳	女	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	瀬戸	50歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
2	津島	55歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	衣浦東部	72歳	女	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	瀬戸	46歳	男	早期顕症	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	38歳	男	無	国内
2	岡崎市	27歳	男	不明	国内
3	衣浦東部	49歳	男	不明	国内

麻疹（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	39歳	男	無	国内
2	半田	1歳	男	無	国内
3	知多	19歳	男	不明	国内
4	衣浦東部	0歳3か月	男	無	国内
5	衣浦東部	26歳	女	有	国内

8月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲。〕

2012～2013年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2013年8月			2013年 累計 <愛知県全体>	2012年 総計 <愛知県全体>	
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	
二類 (5)	結核	86 (20)	73 (16)	159 (36)	1,277 (293)	1,942 (485)
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	4 (0)	4 (0)	13 (1)	13 (1)
	腸管出血性大腸菌感染症	38 (10)	13 (1)	51 (11)	127 (33)	163 (59)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
四類 (43)	E型肝炎	0	0	0	1	1
	A型肝炎	0	0	0	3	7
	チクングニア熱	0	0	0	1	0
	つつが虫病	0	0	0	1	2
	デング熱	2	0	2	9	13
	マラリア	0	1	1	5	3
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	4	2	6	35	50
五類 (18)	アメーバ赤痢	4	6	10	48	62
	ウイルス性肝炎	2	0	2	10	12
	内訳					
	B型	1	0	1	6	11
	その他	1	0	1	4	1
	急性脳炎	1	1	2	21	21
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	9	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	6	11
	後天性免疫不全症候群	2	3	5	57	117
	内訳					
	無症候性キャリア	2	3	5	36	74
	AIDS	0	0	0	21	39
	その他	0	0	0	0	4
	ジアルジア症	2	0	2	2	2
	髄膜炎菌性髄膜炎*	-	-	-	0	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症*	0	0	0	5	-
	侵襲性肺炎球菌感染症*	4	1	5	48	-
	先天性風しん症候群	0	0	0	2	0
	梅毒	3	1	4	35	39
	内訳					
	無症候	2	0	2	15	21
	早期顕症	1	1	2	17	13
	晚期顕症	0	0	0	3	5
	破傷風	0	1	1	1	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	6	5
	風しん	5	13	18	327	98
	麻しん	4	0	4	12	39
	総計	157	119	276	2,064	2,620

* 2013年4月1日から、5類感染症(全数把握対象疾患)に「侵襲性インフルエンザ菌感染症」及び「侵襲性肺炎球菌感染症」が追加されました。なお、この2疾患()を除く細菌性髄膜炎については引き続き基幹定点把握対象疾患です。同じく5類感染症の「髄膜炎菌性髄膜炎」が「侵襲性髄膜炎菌感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2013年8月			2013年 累計	2012年 総計
		愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	88	71	159	1,179	1,620
	性器ヘルペスウイルス感染症	39	22	61	480	709
	尖圭コンジローマ	20	8	28	250	358
	淋菌感染症	32	40	72	457	637
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	79	28	107	813	1,361
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	0	4	52	120
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	8	6
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2013年5月6日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (43疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (44疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症* (1疾病)	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

* 2013年5月6日から、指定感染症に「鳥インフルエンザ(H7N9)」が追加されました。

